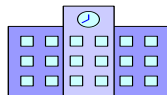


学校だより 第7号 令和3年 10月30日(土)

学校教育目標：自ら学び、心豊かでたくましい児童の育成



きざき



— 笑顔いっぱい 夢いっぱい

力いっぱい —

TEL048-831-2281

URL <http://kizaki-e.saitama-city.ed.jp/>

E-Mail kizaki-e@saitama-city.ed.jp



さいたま市立木崎小学校

深まる秋 最高学年としての成長に感激

～ 伝えていきたい木崎っ子のよさを ～

校長 逸見 修治

校庭の木々も色づき始め、各地から聞こえてくる紅葉の便りに秋の深まりが感じられます。朝晩の冷え込みにより体調を崩しやすい時期ですので、木崎っ子は勿論、保護者や地域の皆様におかれましても、体調管理にはくれぐれも御留意ください。

月を跨いだ10月29日(金)、11月2日(火)の2日間で、延期続きでありました運動会を分散して実施します。子どもたちは、保護者の皆様に1年間で成長した姿や学校での生活の一端をお見せしようと一生懸命に練習を重ねてきました。お子様の頑張る姿を御覧いただき、成長した姿やその喜びを団欒の中で語らっていただけたらと願っております。

さて、緊急事態宣言が明けた10月5日(火)から6日(水)には6年生と奥日光へ修学旅行に行ってきました。美しい裾野が広がる男体山の眺め、観瀑台から見た迫力ある華厳の滝、湿原植物が自生する戦場ヶ原など、奥日光の雄大な自然を肌で味わうことができました。2日目は日光東照宮の見学、数多くの彫刻の豪華絢爛な美しさは圧巻、現地案内のガイドさんの話を真剣に興味深く聞き入りながら世界遺産である歴史の重みを肌で感じていました。6年生は昨年度、館岩自然の教室が中止となり集団宿泊体験ができませんでした。にもかかわらず仲間とめあてを共有し、修学旅行の成功に向けて心を一つにして生活している姿、様々な個性や特性をもつ一人ひとりを大切にしながら関わろうと努めている姿、みんなで楽しむ時間を生み出そうとする姿、公共のマナーを守り、社会性を高めようと声をかけあって取り組んでいる姿などに感激の連続でした。他学年との交流活動に制限がある中ではありますが、この立派な最高学年としての姿を、下級生との関わりの中で伝えていけるようにし、「木崎小学校の最高学年の姿」としてバトンタッチをしていかななくてはならないと強く感じた2日間でありました。

どの学年も、今年度は遠足や社会科見学などの校外行事を実施できるように努めております。まだの学年は楽しみにしててください。

さあ、秋も深まる11月となりました。10月末には読書週間を実施しました。「おすすめ図書」の掲示や「家庭読書」「親子読書」の奨励、「読書感想文コンクール」に出品する作品の朗読など、たくさんの本に親しむための活動を計画し、図書委員会と共に取り組んできました。子どもの読書活動は、子どもが、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、想像力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身につけていく上で欠くことのできないものと言われています。子どもの生活力に関する調査によると、読書をする子どもが多いほど、コミュニケーションスキルや礼儀・マナースキルが高い傾向にあるということです。もしかすると先述の6年生の姿は、この読書の力によってこれまで培ってきた力の賜物なのかもしれませんね。

これからが秋の夜長の本番です。SFやファンタジー、伝記や歴史ものなど本の世界に飛び込み、想像を大きく膨らませ、読書を通して豊かな心を育ててほしいと願っております。